

少数台数のリコール届出の公表について (令和3年5月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和3年5月は4件の届出がありましたので公表します。

1. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
5月13日	4949	車名：日野 型式：2KG-FC2ABA 他 通称名：日野レンジャー	77	平成30年4月25日～ 令和2年11月26日
不具合の部位等	塵芥車において、ボデーとダンプ機構を連結するブラケットの品質評価が不適切なため、締結部の強度が不足しているものがある。そのため、最大ダンプの衝撃により締結部に想定以上の応力がかかることで、固定用のボルトが折損し、最悪の場合、ボデーとダンプ機構が分離し、ボデーが後転するおそれがある。			

2. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
5月18日	外 3217	車名：ランドローバー 型式：5BA-LZ2XA 他 通称名：レンジローバーイヴォーク	9	平成31年4月9日～ 令和2年4月20日
不具合の部位等	前席左右のシートバック表皮において、加工作業が不適切なため、難燃性の技術基準に適合していないものがある。そのため、火災が発生した際、基準に定められているよりも速く延焼するおそれがある。			

3. 届出者：F C A ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月21日	外 3220	車名：ジープ 型式：3BA-KL20L 通称名：チェロキー	1	令和3年3月17日
不具合の部位等	トランスミッションオイルクーラーホースにおいて、製造工程が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、使用過程において、ホースが破れ、オイルが飛散し、最悪の場合、火災にいたるおそれがある。			

4. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
5月25日	4958	車名：日野 型式：2DG-PR1APJF 通称名：－	31	平成31年4月9日～ 令和2年7月24日
不具合の部位等	排出ガス発散防止装置において、SCR触媒の前後に設置されているNOxセンサ用配線の組付け作業が不適切なため、触媒前後の配線が逆接続されているものがある。そのため、排出ガス発散防止装置が正しく作動しないおそれがある。			

【参考】

●令和3年5月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	16(+5)	14(+4)	2(+1)
輸入車	6(-5)	4(-4)	2(-1)
計	22(±0)	18(±0)	4(±0)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和3年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	22(+5)	14(-5)	36(±0)	466,015(+255,955)	15,775(-100,519)	481,790(+155,436)
5	16(+5)	6(-5)	22(±0)	634,491(+553,616)	29,239(+15,312)	663,730(+568,928)
小計	38(+10)	20(-10)	58(±0)	1,100,506(+809,571)	45,014(-85,207)	1,145,520(+724,364)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 溝手・伊藤 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
